

第3次岩国市 地域福祉活動計画

令和3年度～令和8年度【6ヵ年計画】

【概要版】

「わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまち いわくに」



社会福祉法人 岩国市社会福祉協議会

はじめに

この概要版は、第3次岩国市地域福祉活動計画から市民の皆様に取り組んで頂きたい活動を抜粋した岩国市の地域福祉を作る手引きです。皆様ができる範囲で1つでも多く取り組んで頂くことが岩国市の住みよいまちづくりにつながっていきます。

詳細は本冊子またはホームページをご参照ください

第3次岩国市地域福祉活動計画の進め方

1 計画の基本理念

「わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまち いわくに」

第1次および第2次計画の基本理念である『わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまち いわくに』を継承し、基本となる大きな目標を5つ掲げ、またその目標を達成するための実施計画を設け、地域住民の皆様や関係機関、地域団体等と連携し、様々な活動を具現化していくことが本計画の進め方になります。

全市的・圏域ごと・地域ごと・個人的な範囲など、取り組む範囲・活動は様々です。これらの活動が岩国市全域で繋がっていくことが、地域共生の第1歩となります。大きな活動も小さな活動も岩国市の福祉を支える大事な活動となります。

2 計画の基本目標

- ①みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり
- ②人と人、組織を繋げるネットワークづくり
- ③福祉を支える人づくり
- ④だれも見落とさない仕組みづくり
- ⑤住民や団体が活動、活躍できる環境づくり



基本目標① みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

自主活動や制度を利用した地域づくり活動

- ・あいさつや世間話などで地域づくりを行いましょう。
- ・自治会などの地域活動に参加してみましょう。

困りごとなどを地域で話し合える場づくり

- ・サロンやサークル活動など、気軽に話ができる活動に参加しましょう。
- ・困った人がいたら相談窓口を紹介しましょう。

地域団体や社会福祉法人、NPO法人等の地域活動

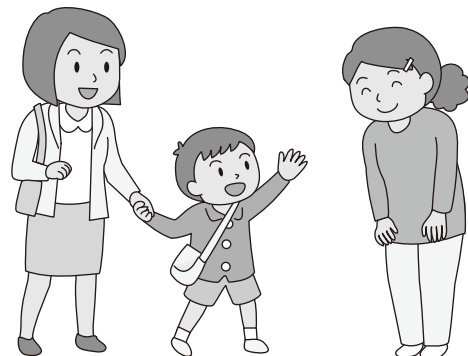
- ・地域組織の活動に興味を持ちましょう。
- ・自分が参加できるものがあったら参加してみましょう。

各種福祉制度の周知、利用

- ・色々な制度があることに興味を持ち、役立つ情報を調べましょう。
- ・知っている情報を互いに伝え合いましょう。

共同募金等、福祉募金や寄付への協力

- ・どんな寄付や募金があるか調べてみましょう。
- ・出来る範囲で募金や寄付に協力してみましょう。



基本目標② 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

III ◎地域のコミュニケーション活動 III

- ・日頃からあいさつや世間話などで地域でのコミュニケーション活動を行いましょう。
- ・地域から孤立した人の支援や災害時の対応について考えてみましょう。

III ◎気軽に集まれる活動、場所づくり III

- ・自分に合う地域活動を探して参加してみましょう。
- ・慣れてきたらボランティアなどの担い手になってみましょう。

III ◎各種活動への参加、呼びかけ活動 III

- ・地域のつながりを深めて、色々な活動に参加してみましょう。
- ・楽しく集まれる方法について、みんなで考えてみましょう。

III ◎情報の確認、発信方法の検討 III

- ・色々な情報に興味を持ち、広報誌やインターネットなどを見るようにしましょう。
- ・情報をみんなで共有するようにしましょう。

III ◎防犯防災活動の充実 III

- ・自分や周りのためにできる防犯防災活動を考えてみましょう。
- ・地域の防犯防災活動に参加しましょう。

III ◎感染症予防と人権保護 III

- ・自分で出来る感染症予防を行うとともに地域福祉活動を維持する工夫をしてみましょう。
- ・うわさ話や誹謗中傷はしないようにしましょう。

基本目標③ 福祉を支える人づくり

福祉員等、地域ボランティアの設置

- ・地域ボランティアに興味を持ってみましょう。
- ・自分ができる活動があれば参加してみましょう。

地域人材、ボランティアの発掘、育成・次世代の育成

- ・地域ボランティアに興味を持って、友達などとともに参加してみましょう。
- ・世代を問わず参加しやすい、また参加してみたい環境を考えてみましょう。

子どもたちへの福祉教育

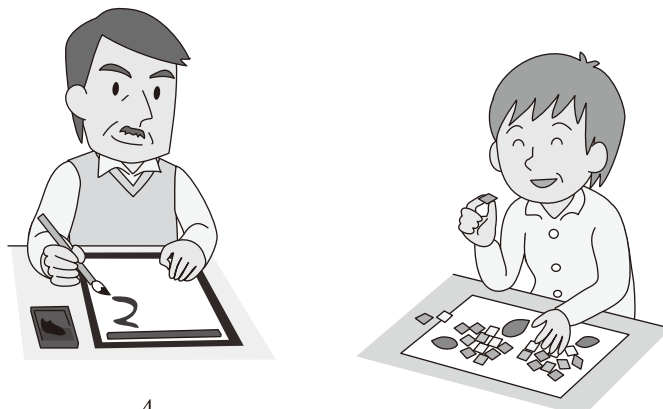
- ・家庭や学校、その他の所でも福祉教育について考えてみましょう。
- ・色々な福祉教育プログラムに参加してみましょう。

各種福祉講座の開催・参加

- ・地域で行われている色々な講座などに興味を持ちましょう。
- ・友達などとともに参加してみましょう。

自治会等の地域団体、福祉員等の福祉団体への理解促進

- ・自治会活動や民生委員・児童委員、福祉員などの地域ボランティアの重要性について理解しましょう。
- ・担い手、会員などが交流を深めましょう。



基本目標④ だれも見落とさない仕組みづくり

||| ◎民生委員・児童委員、行政機関等関係機関との連携、情報共有 |||

- ・民生委員・児童委員、福祉機関などが行う福祉活動に興味を持ちましょう。
- ・困っている人がいたら相談窓口を教えてください。

||| ◎相談事業の展開 |||

- ・色々な相談事業を調べてみましょう。
- ・困っている人がいたら、困りごとを聞いてあげたり、相談窓口を教えてください。

||| ◎くらしの応援 |||

- ・色々な生活支援サービスを調べてみましょう。
- ・困っている人がいたら、そのサービスを教えてください。

||| ◎罹災者の支援 |||

- ・罹災者の支援があることを把握しましょう。
- ・住民同士の助け合いを進め、いざという時、対応できるようにしておきましょう。

||| ◎見守り活動 |||

- ・地域のコミュニケーションを大切にして、地域で孤立している人や障害をお持ちの方など、気にかけておきましょう。
- ・被災時などには、声をかけられる体制づくりをしておきましょう。

基本目標⑤ 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

||| ◎ボランティア活動の発信、紹介、斡旋 |||

- ・色々なボランティアに興味を持ちましょう。
- ・自分ができるボランティア活動に参加してみましょう。

||| ◎ボランティア活動の支援 |||

- ・ボランティア活動に協力してみましょう。
- ・仲間に声をかけるなど、後方支援についても考えてみましょう。

||| ◎ボランティアの交流促進 |||

- ・色々なボランティア活動の垣根を越えて、交流を深めてみましょう。
- ・つながりが継続できるように工夫してみましょう。

||| ◎様々なボランティア活動の充実 |||

- ・楽しく、継続して、参加しやすいボランティア活動について、みんなで話し合ってみましょう。

||| ◎支援施策の紹介、活用 |||

- ・活動の助成、支援について調べてみましょう。
- ・施策を活用しながら、ボランティア活動を活性化させてみましょう。





社会福祉法人 岩国市社会福祉協議会

発行・編集・問合せ／〒740-0018 山口県岩国市麻里布町7丁目1番2号
TEL (0827) 22-5877 FAX (0827) 22-2815
E-mail iwasha-chiiki@iwasha.jp
H P <http://www.iwasha.jp>